

■ 男女共同参画を推進する具体的施策の取組状況調査(平成25年度)

<第2次高梁市男女共同参画基本計画>

基本目標：I 男女が互いの人権を認め合う意識づくり

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成25年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
1 男女共同参画についての理解・意識づくりの推進	(1)家庭・学校・地域等における理解・意識づくりの推進	1 人権啓発リーフレットの作成・配布 2 地域人権活動ネットワーク事業 3 男女共同参画啓発・研修事業	1. 人権啓発リーフレット「きずな」を作成し、市内幼保小中高校園、公民館等に配布及び、各種研修会で活用。 2. 玉川小学校において、「人権の花運動」と「人権スポーツ教室」(吉備国シャルム)を実施した。 3. 人権問題学習講座を6回開催し、1回を男女共同参画社会に焦点を当てるよう計画した。 ※男女共同参画啓発講演会を平成25年6月20日(木)開催予定であったが、大雨警報発令により中止。	1. 14,000部 2. 玉川小児童数29名 3. 受講者延480名	1 社会教育課 2 社会教育課、市民課 3 社会教育課、市民課
	(2)男性・子どもへの理解・意識づくりの推進	1 男性の参加を促す学習会等の開催 2 親子で参加できる学習会等の開催	1・2. 各校園がPTAと子ども対象に研修を行い、様々な人権問題についての理解と認識を深めた。	受講者延1,703名	1 社会教育課 2 社会教育課
	(3)広報・啓発活動による理解・意識づくりの推進	1 男女共同参画に関する情報収集 2 広報誌、市ホームページ、行政チャンネル等を活用した情報提供	1. パンフレット・ポスターを庁舎内へ掲示した。 岡山県男女共同参画推進センター等からの研修案内・文書通知を受付した。 2. ホームページに掲載(平成24年～) 第2次高梁市男女共同参画基本計画、男女共同参画に関する市民・事業所意識調査結果について男女共同参画に関する具体的施策の推進状況を掲載。		1 秘書政策課、市民課 2 秘書政策課、市民課
2 国際的視野に立った男女共同参画の推進	(1)国際社会の動向の把握	1 男女共同参画に関する情報収集(再掲) 2 広報誌、市ホームページ、行政チャンネル等を活用した情報提供(再掲)	1. パンフレット・ポスターを庁舎内へ掲示した。 岡山県男女共同参画推進センター等からの研修案内・文書通知を受付した。 2. ホームページに掲載(平成24年～) 第2次高梁市男女共同参画基本計画、男女共同参画に関する市民・事業所意識調査結果について男女共同参画に関する具体的施策の推進状況を掲載。		1 秘書政策課、市民課 2 秘書政策課、市民課
	(2)国際理解・国際交流の推進	1 トロイ市との相互派遣事業 2 市民と留学生との交流会事業	1. 25年度は派遣(H25. 8. 2～9)派遣者数：中学生10名、引率者3名 派遣後にトロイ市へ派遣した中学生の活動報告会を開催した。 2. 市内団体国際交流活動支援事業として、吉備国際大学留学生、企業研修生等と市民の交流活動を行った。 (市内団体国際交流活動支援事業、国際理解講座、異文化交流フェスタ)	1. 1回 2. 3回	1 秘書政策課 2 秘書政策課

基本目標：Ⅱ あらゆる分野へ男女がともに参画できる社会づくり

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成25年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
1 政策・方針決定の場への男女共同参画の推進	(1) 各種審議会・委員会等への女性の積極的登用	1 審議会等における女性委員の登用率向上	1. 関係部署への周知・依頼はしたものの、充て職で委員を決定することが慣例化している審議会等も多く、女性委員を大幅に増やすには、意識改革と一定の期間が必要である。	1. 23.9%	1 秘書政策課、市民課
	(2) 女性の人材育成と管理・指導的立場への登用促進	1 人事考課制度の導入による人材育成	1. 管理職及び係長級職員を対象に人事考課(試行)を実施し、女性の登用の参考とした。 平成26年度定期人事異動における女性の昇格者26人(内課長級3人、補佐級4人、係長級等19人)。 女性の登用率は、全昇格者のうち38.8%。	1. 26人 38.8%	1 総務課
		2 ワーキング・グループなどへの女性職員の積極的な参加促進	2. 次のプロジェクトチームへ女性職員を積極的に参加させた。 高梁市観光戦略アクションプラン推進チーム…5人(16人中) 高梁市地域公共交通の在り方検討チーム…2人(10人中)	2. 7人	2 総務課
		3 市内事業者等への広報・啓発等	3. 特になし		3 産業振興課
2 家庭・地域社会における男女共同参画の促進	(1) 家庭生活での男女共同参画の促進	1 男女共同参画啓発・研修事業(再掲) 2 男性のための料理・育児・介護教室等の実施	1. 人権問題学習講座を6回開催し、1回を男女共同参画社会に焦点を当てるよう計画した。 ※男女共同参画啓発講演会を平成25年6月20日(木)開催予定であったが、大雨警報発令により中止。 2. 男性のための料理教室を開催した。(健康づくり課) 2. 要介護被保険者を現に介護している人等に介護方法の指導、適切な介護知識・技術及び外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室(家族介護教室)を開催した。(保険課)	1. 受講者延1,703名 2. 11回 2. 17回 190人 男性41名	1 社会教育課、市民課 2 健康づくり課、保険課
	(2) まちづくりや防災活動等での男女共同参画の促進	1 女性消防団員育成事業 2 婦人防火クラブ等結成事業	1. 平成19年の女性部が発足してからの活動内容は、災害現場での後方支援(炊き出しや避難誘導)、出初式等消防団行事でのアナウンス等が主な活動であった。平成25年度で、女性消防団員3名がラッパ隊に入隊し平成26年1月の高梁市消防出初式でラッパ隊として参加した。また、今までの活動に加えて防火に関する活動も新たに行う方針を決定され、幼児やお年寄りを対象とした防火紙芝居や寸劇も女性団員で行うよう活動内容の拡大のため準備を進めた。 2. 火災予防思想の普及のため、地域の婦人(女性)会を中心に組織の結成を促進しているが、各地域の母体となる婦人会がなくなり、結成団体の増加は図れなかったが、現在結成登録されている婦人防火クラブの相互の連絡提携を密にし研修や防火思想の普及事業などを行った。	1 平成25年度末 在籍者数25名 2. 結成団体 15団体592名 会議1回研修2回 火災予防事業3回 訓練・講習7回	1 消防総務課 2 警防課

基本目標：Ⅲ 男女がいきいきと働ける環境づくり

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成25年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
環境整備 働く場における男女共同参画のための	(1) 男女の均等な雇用機会と待遇の確保	1 男女雇用機会均等法等の周知 2 企業等の積極的改善措置の推進	1. 特になし 2. 特になし		1 産業振興課 2 産業振興課
	(2) 働きやすい職場環境の整備	1 パワハラ、セクハラ防止のための事業所への広報・啓発等 2 パパ・ママ・子育て応援企業登録事業	1. H25.10.25 企業懇談会、H26.3.27 産業振興セミナーを開催し、簡略な説明を行う。 2. 高梁市内の事業所で、雇用する従業員の子育て及び地域における子育てを応援する企業等をパパ・ママ・子育て応援企業として登録し、市内外に広く紹介するとともに、育児休業取得や研修会の開催など実績にあった登録企業に奨励金を支給した。 平成25年度末 登録企業数 12企業 平成25年度 奨励金支給件数 1件(女性の育児休業取得)	1. 78名、43名 2. 平成25年度末登録企業数12企業、平成25年度奨励金支給件数1件	1 産業振興課 2 子ども課
2 女性の就業等チャレンジ支援	(1) 女性の職業能力の訓練・開発と再就職等の支援	1 各種職業能力向上セミナー等の広報・周知	1. キャリアアップ講座(岡山県男女共同参画推進センター)の募集を広報紙で行った。(7月号) 1. 特になし		1 秘書政策課、 産業振興課
	(2) 自営業等に従事する女性の支援	1 自営業者に対する女性の経営参画の意識啓発 2 家族経営協定締結農家の促進	1. 特になし 1. 主に生活交流グループへの参加者へ経営参画についての意識啓発を実施した。 2. 高梁農業普及指導センター等の農業指導機関との連携により、新規の認定農業者や再認定を行う農業者への農業経営改善計画作成に併せ、配偶者間での家族経営協定締結について推進を行った。	2. 協定者数(配偶者間) 2戸 ※累計49戸	1 産業振興課、 農林課 2 農林課
和 の 推 進 ワ ー ク ・ ラ イ フ ・ バ ラ ン ス (仕事と生活の調)	(1) ワーク・ライフ・バランスの普及啓発	1 ワーク・ライフ・バランス推進のための普及啓発事業	1. 高梁市内の事業所で、雇用する従業員の子育て及び地域における子育てを応援する企業等をパパ・ママ・子育て応援企業として登録し、市内外に広く紹介するとともに、育児休業取得や研修会の開催など実績にあった登録企業に奨励金を支給した。 平成25年度末 登録企業数 12企業 平成25年度 奨励金支給件数 1件(女性の育児休業取得) 1. 特になし	1. 平成25年度末登録企業数12企業、平成25年度奨励金支給件数1件	1 子ども課、 産業振興課
	(2) 育児・介護等と仕事の両立のための環境整備	1 パパ・ママ・子育て応援企業登録事業(再掲)	1. 高梁市内の事業所で、雇用する従業員の子育て及び地域における子育てを応援する企業等をパパ・ママ・子育て応援企業として登録し、市内外に広く紹介するとともに、育児休業取得や研修会の開催など実績にあった登録企業に奨励金を支給した。 平成25年度末 登録企業数 12企業 平成25年度 奨励金支給件数 1件(女性の育児休業取得)	1. 平成25年度末登録企業数12企業、平成25年度奨励金支給件数1件	1 子ども課

基本目標：Ⅳ 男女がともに健やかに過ごせる生活づくり

方針	施策の方向	具体的施策 (平成24年度～平成33年度)	平成25年度取組事項(具体的に)	実績数値 (単位)	担当課
1 生涯を通じた健康支援	(1)ライフステージに応じた健康支援	<p>1 すこやかプラン21推進事業</p> <p>① 乳幼児健診の実施 乳幼児の心身の発達状況をみるとともに、保護者の育児上の不安や悩みについてアドバイスする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳児健診(16回/年) ・1.6歳児健診(10回/年) ・2.6歳児健診(10回/年) ・3歳児健診(10回/年) <p>② 親子教室、育児相談の実施</p> <p>③ 思春期ふれあい事業の実施(市内7中学校計14回)</p> <p>④ 不妊・不育治療支援事業の実施</p> <p>⑤ 妊婦健診受診券交付、妊婦健診費用助成事業の実施</p>	<p>①乳児期前期・後期、1.6歳児、2.6歳児、3歳児の児を持つ保護者を対象に、一人5回の集団健診の場を提供している。健診により、児の発達状況の確認とともに、毎回、育児支援アンケートを実施している。発達に遅れのある児に対しては、心理相談、医療機関等を経て療育事業へ繋げ、必要に応じて就学まで支援する。育児アンケートを元に、育児についての不安や悩みをしっかりと聞くことにより、育児不安の軽減を図り、育児についてのアドバイスを行う。また、育児支援アンケートの結果により、要支援、要注意、要指導と指導の優先順位をつけて健診事後フォローを行っている。</p> <p>未受診者については、各担当保健師により、健診再勧奨及び未受診者の状況を把握している。</p> <p>②親子教室、育児相談、離乳食教室等を実施し、子育ての方法や疑問、不安、悩みについて個人の生活スタイルや要望にあわせ、解決に向けての支援を行った。同年代の子どもを持つ親同士の交流も深めることができた。</p> <p>保護者405人、乳幼児435人</p> <p>③ふれあい体験の前に行われる事前学習では生と性、性行為感染症の問題について、助産師から話を聞き、また妊婦シミュレーターによる妊婦体験、赤ちゃん人形での抱っこの練習等を行う。ふれあい体験学習では、乳幼児と保護者の参加協力を得て交流を行った。また、実施前後にアンケートを行った。(赤ちゃんのかわいさ、親子の絆、両親への感謝等の感想がだされた)</p> <p>子宮頸がんワクチン実施：88件 対象：中学1年～高校1年の女子(320人)</p> <p>※厚生労働省の指導により、積極的な接種勧奨は行っていない。</p> <p>④不妊治療助成：17件 うち出産5件 不育治療助成：1件</p> <p>⑤母子健康手帳交付数 182件</p>	<p>①乳児健診16回 延べ328人</p> <p>1.6歳健診10回 延べ164人</p> <p>2.6歳健診10回 延べ154人</p> <p>3歳児健診10回 延べ194人</p> <p>②はつらつ子育て教室6回27組 親子で遊べる教室28回202組 離乳食教室4回32組 育児相談延23回 144組</p> <p>③市内7中学校で(3年生206名)、事前学習7回 体験学習7回</p> <p>④不妊治療助成17件 不育治療助成1件</p> <p>⑤母子手帳交付数：182件 延べ2159回</p>	1健康づくり課

		<p>⑥ 特定健康診査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診率を向上させるための普及啓発 CATV・広報紙による受診勧奨、総合健診・個別医療機関・合同検診等検診体制の充実 <p>⑦ がん検診の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がん検診 ・子宮頸がん検診 ・胃がん検診 ・大腸がん検診 ・前立腺がん検診 ・結核・肺がん検診 <p>⑧ 若い女性の検診の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20～39歳の女性を対象とした健診（骨密度健診を含む） <p>⑨ 生活習慣病予防のための健康教育・健康相談の実施</p> <p>⑩ 介護予防のための健康教育、健康相談の実施</p> <p>⑪ 栄養教室、男性料理教室、すこやか子ども料理教室等食育に関する教室の実施</p>	<p>⑥ 受診券は個人通知、愛育委員を通じた成人検診ガイドブックの配布と受診勧奨を行う。オフトーク、有線放送等での広報活動や健診体制として総合健診（2会場）・合同検診（27会場）の実施と16施設の個別医療機関に委託する。平成25年度より、節目年齢対象者には、無料検診の実施。</p> <p>⑦ 受診しやすい特定健康診査と同時受診可能な合同検診体制の実施</p> <table border="0"> <tr> <td>・乳がん検診</td> <td>受診者のうちがんであった者</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>・子宮頸がん検診</td> <td>受診者のうちがんであった者</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>・胃がん検診</td> <td>受診者のうちがんであった者</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>・大腸がん検診</td> <td>受診者のうちがんであった者</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>・前立腺がん検診</td> <td>受診者のうちがんであった者がん発見者</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>・結核・肺がん検診</td> <td>受診者のうちがんであった者がん発見者</td> <td>2人</td> </tr> </table> <p>⑧ 市内4会場で実施。実施事項：問診、理学的検査、血液検査、血圧測定、尿検査、身体計測、骨塩量測定 要精検6人 要医療10人</p> <p>⑨ 生活習慣病予防のための健康教育・健康相談等の実施</p> <p>特定保健指導27回 特定保健指導教室 12回シリーズ×1回、マルチメディア教室（11回） 美姿勢教室（12回）筋肉増強教室（12回）筋肉アップ教室（12回） 総合健康教育・相談80会場 参加延べ人員1,681人</p> <p>⑩ 介護予防のための健康教室・相談等の実施</p> <p>二次予防対象者健康教室 26回 参加延べ人員218名 一次予防対象者健康教室 128回 参加延べ人員2,433名</p> <p>⑪ 栄養教室、食生活改善講習会等食育に関する教室実施</p> <p>栄養教室3会場30回 参加者延べ654人 ライフステージごとの食生活講習会131会場で実施 参加者2,528人</p>	・乳がん検診	受診者のうちがんであった者	2人	・子宮頸がん検診	受診者のうちがんであった者	0人	・胃がん検診	受診者のうちがんであった者	7人	・大腸がん検診	受診者のうちがんであった者	4人	・前立腺がん検診	受診者のうちがんであった者がん発見者	3人	・結核・肺がん検診	受診者のうちがんであった者がん発見者	2人	<p>⑥ 1,348人</p> <p>⑦ 受診者数 1,346人 1,253人 1,590人 2,419人 588人 2,709人</p> <p>⑧ 受診者数 185人</p> <p>⑨ 同左</p> <p>⑩ 同左</p> <p>⑪ 131会場 2,528人</p>	
・乳がん検診	受診者のうちがんであった者	2人																					
・子宮頸がん検診	受診者のうちがんであった者	0人																					
・胃がん検診	受診者のうちがんであった者	7人																					
・大腸がん検診	受診者のうちがんであった者	4人																					
・前立腺がん検診	受診者のうちがんであった者がん発見者	3人																					
・結核・肺がん検診	受診者のうちがんであった者がん発見者	2人																					

2 安心して子育てできる環境整備	(1)多様なライフスタイルに対応した子育て支援対策の充実	<p>1 子育て支援拠点整備事業</p> <p>2 放課後児童健全育成事業</p> <p>3 家庭児童相談事業</p> <p>4 要支援児対策事業</p>	<p>1. 子育て支援センター「ゆう・ゆうひろば」を開設。開所時間平日の午前10時～午後4時。245日開所、利用者延4,594人</p> <p>オープンスペース（ミニイベント）45回開催、参加人数延1,278人</p> <p>さてらいとひろば“ゆうゆう”（出張ひろば）15回開催、参加人数延193人</p> <p>家庭相談日開設24回、相談業務30件</p> <p>2. 平成25年度は14箇所で学童保育を実施。利用登録児童数284人（平成26年3月31日時点）</p> <p>3. 家庭児童相談員を相談窓口として対応</p> <p>相談総数54件（うち新規38件（要保護12件、要支援5件、その他21件）の相談があった。（児童相談所送致は0件）</p> <p>「高梁市子どもを守るネットワーク」で継続して対応中</p> <p>4. NPO法人 color 及び私立保育園に業務委託し、心身の障害等の理由により支援が必要な児童に対し、日常生活における基本的な動作の指導などを実施し、児童の心身の成長発達並びにその保護者の育児不安の軽減等に努めた。</p> <p>・要支援児保育委託（NPO法人 color） 対象児1人</p> <p>・支援保育委託（私立2園） 対象児6人</p> <p>・支援保育（公立6園） 対象児27人</p> <p>・スクラム作戦</p> <p>情報交換会 43会場 28日間</p> <p>検討件数 345件 従事者延 348人</p> <p>スクラム会議 138回開催（うち 44回子ども課参加）</p>	<p>1. 245日開所 利用者延4,594人</p> <p>2. 利用登録児童数 284人</p> <p>3. 相談件数54件</p> <p>4. 利用児童数 要支援児保育委託 1人 支援保育委託 6人 支援保育 27人</p>	<p>1～4 子ども課</p>
	(2)地域ぐるみでの子育て支援の推進	<p>1 子ども会活動支援事業</p> <p>2 三世代のよさ再発見事業</p> <p>3 少年団活動等支援・育成事業</p>	<p>1. 子ども会（29団体、会員数1,029人）を支援するため活動費の助成（助成金額594,950円）したほか、活動活性化のためのイベント（習字・写生大会、交流会）を開催した。</p> <p>2. 三世代世帯の支援から地域における三世代の支援を重視し、落合ふれあい公園で交流会「いっしょに遊ぼう！！交流会」を開催した。</p> <p>3. 高梁市少年団連絡会に登録している少年団3団体（95名）に活動助成金を交付し、活動を支援した。</p> <p>3. スポーツ少年団に対し市内体育施設の使用料免除及び活動補助金を交付して支援した。</p>	<p>1. 29団体 会員数1,029人 助成金額594,950円</p> <p>2. 参加者82名</p> <p>3. 3団体、95名</p> <p>27団体 団員591人</p>	<p>1 子ども課</p> <p>2 子ども課</p> <p>3 社会教育課、 スポーツ振興課</p>

	(3)ひとり親家庭等への支援	<p>1 ひとり親家庭等相談事業 (相談、自立支援、母子福祉資金貸付制度)</p> <p>2 児童扶養手当支給事業</p> <p>3 ひとり親家庭等医療費助成事業</p> <p>4 遺児年金支給事業</p>	<p>1. 子どもの養育や生活について、様々な不安や悩みを抱えるひとり親家庭等に適切な対応を行うために、母子自立支援員による情報提供、相談業務をはじめ、求職活動に関する支援を行った。</p> <p>母子自立支援員相談件数延 212 件 (うち就職に関する相談件数延 28 件)</p> <p>母子福祉貸付相談件数 24 件 (うち進達件数 1 件、貸付金額 320,000 円)</p> <p>2. ひとり親家庭等に手当を支給することにより、生活の安定と自立促進に努めた。</p> <p>延べ支給人数 (全部支給) 1,036 人 (一部支給) 1,404 人 (2子加算) 1,078 人 (3子加算) 313 人 支給金額 89,237 千円</p> <p>3. ひとり親家庭の健康管理向上に資するため所得に応じた自己負担額を除いた医療費を支給した。</p> <p>4. 保護者が死亡した児童に年金を支給し、慰撫激励を行った。</p>	<p>1. 相談件数 212 件 (うち就職相談件数 28 件) 母子福祉貸付相談 24 件</p> <p>2. 延べ支給人数 全部支給: 1,036 人、 一部支給: 1,404 人、 2子加算: 1,078 人、 3子加算: 313 人、 支給金額 89,237 千円 (同左)</p> <p>3. 受給対象者 160 人、 延支給件数 1,346 件、 支給金額 2,968 千円</p> <p>4. 対象児童 31 人 支給金額 753 千円</p>	1~4 子ども課
3 高齢者・障害者・外国人等が安心して暮らせるための環境整備	(1)高齢者・障害者・外国人等が暮らしやすい環境整備	<p>1 各種相談・支援事業</p> <p>2 バリアフリーのまちづくりの推進</p>	<p>1. 各種相談 (行政相談、なやみごと相談、弁護士無料法律相談、消費生活相談、司法書士相談) を実施し、様々な相談支援事業を行った。(市民課)</p> <p>1. 障害の種別等に応じた相談支援を行うため、市内の 3 事業所 (旭川荘・たいようの丘・color) に委託して相談支援事業を行った。(福祉課)</p> <p>1. 地域包括支援センターにおいて、高齢者及び介護者等の相談業務を行うことで、住み慣れた高梁市で暮らし続けることができるように対応した。(保険課)</p> <p>2. 高齢者が安心して在宅生活をおくるために、住宅改修 (段差解消) をした要支援・要介護の高齢者に対して住宅改修費の助成をした。(保険課)</p> <p>2. 備中高梁駅のバリアフリー化工事として、ホームへのエレベーター設置、ホームの嵩上げ、東西連絡道西側へのエスカレーター設置等を行うため、平成 25 年度においては仮設階段の設置・駅舎の一部撤去等を実施した。(平成 27 年 3 月末竣工予定) (まちづくり課)</p>	<p>1. 行政相談 52 回 なやみごと相談 39 回 法律相談 60 回 消費生活相談 12 回 司法書士相談 25 回</p> <p>1. 相談実績 4,891 件</p> <p>1. 相談実績 8,708 回</p> <p>2. 178 件 21,075,124 円</p> <p>2. 実績数値なし</p>	<p>1 市民課、福祉課、保険課</p> <p>2 保険課</p> <p>まちづくり課</p>

	(2) 高齢者・障害者・外国人等の社会参加の促進	<p>1 障害者地域活動支援センター事業</p> <p>2 健やか高齢者生きがい支援事業</p> <p>3 福祉移送サービス事業</p> <p>4 市民と留学生との交流会事業（再掲）</p>	<p>1. 市内3箇所で事業を実施（NPO法人きらめき希望会（1箇所）、ハピネスたかはし会（2箇所））し、障害者に対して生産活動や交流促進の機会を提供するなど、地域生活支援を行った。（福祉課）</p> <p>1. 障害者等が地域において自立した社会生活を営み、また、社会との交流を促進するために設置した障害者地域活動支援センターさざんか憩いの家共同作業所、こだまの集い作業所を、特定非営利法人ハピネスたかはし会に委託し、運営した。（健康づくり課）</p> <p>2. （社）高梁市社会福祉協議会、（社）吉美会、白和荘、グリーンヒル順正へ通所サービス業務を委託し、高齢者の孤立感の解消、介護予防効果の促進を図った。</p> <p>3. （社）高梁市社会福祉協議会へ福祉移送サービス業務を委託し、高齢者の社会参加の促進を図った。</p> <p>4. 市内団体国際交流活動支援事業として、吉備国際大学留学生、企業研修生等と市民の交流活動を行った。（市内団体国際交流活動支援事業、国際理解講座、異文化交流フェスタ）</p>	<p>1. 実利用者数 28 人</p> <p>1. 利用登録者数 さざんか憩いの家 14 人 こだまの集い作業所 23 人</p> <p>2. 生きがいデイサービス延利用者数 3,009 人</p> <p>3. 福祉移送サービス延利用者数 4,892 人</p> <p>4. 3 回</p>	<p>1 福祉課、健康づくり課</p> <p>2 福祉課</p> <p>3 福祉課</p> <p>4 秘書政策課</p>
4 《高梁市配偶者からの暴力防止及び被害者支援基本計画》	(1) 配偶者等に対する暴力の防止	<p>1 男女共同参画啓発・研修事業（再掲）</p> <p>2 若年層へのデートDV防止のための広報・啓発等</p>	<p>1. 人権問題学習講座を6回開催し、1回を男女共同参画社会に焦点を当てるよう計画した。 ※男女共同参画啓発講演会を平成25年6月20日（木）開催予定であったが、大雨警報発令により中止。</p> <p>2. 特になし（社会教育課） 2. 特になし（子ども課）</p>	<p>1. 受講者延 480 名</p>	<p>1 社会教育課、市民課</p> <p>2 社会教育課 子ども課</p>
	(2) 配偶者等に対する暴力の被害者支援	<p>1 DV相談事業</p> <p>2 DVに関する相談窓口の周知</p>	<p>1. DV（デートDVを含む。）については、母子自立支援員を相談窓口として相談を受け、関係機関と連携しながら、必要に応じて警察署や県女性相談所に通知した。</p> <p>2. 各場所（市役所トイレ・公共施設等）にDV防止カードを配置し、周知を図った。</p>	<p>1. 相談人数 6 人 （うち通知人数 1 人）</p> <p>2. 28 箇所 320 枚</p>	<p>1 子ども課</p> <p>2 市民課</p>